

娘の未来に、
私が今できること



小雪

子宮頸がんは、予防する方法があります。 詳しくは、医師にご相談ください。

子宮頸がんは、
おもにHPV(ヒトパピローマウイルス)
の感染が原因の疾患です。

罹患者数：毎年
約**10,000**人

死亡者数：年間
約**3,000**人

20~30代でも罹患

国立がん研究センターがん情報サービス「がん統計」(全国がん登録/厚生労働省人口動態統計) 全国がん罹患データ(2016年~2020年)/全国がん死亡データ(1958年~2022年)

10代からのHPVワクチン接種と、20歳を過ぎたら加えて定期的な検診が大切です。^{*1}

10代から

HPVワクチン 2回、または3回接種で完了^{*2}

20歳を過ぎたら

定期的な
検診

以下の方は公費助成(原則自己負担なし)の対象となります。
キャッチアップ接種は今年度(2025年3月31日まで)で終了です。

定期接種

小学校6年生~高校1年生相当の女子

今年度 **12歳~16歳** になる方

2008年4月2日~2013年4月1日生まれ/標準的な接種時期は中学校1年生



キャッチアップ
接種

1997年度~2007年度生まれの女性かつ
過去にHPVワクチンの合計3回の接種を完了していない方

今年度 **17歳~27歳** になる方

1997年4月2日~2008年4月1日生まれ



接種スケジュールなど詳しくは医師にご相談ください。

20歳を過ぎたら、
子宮頸がん検診を
定期的に受けましょう。



^{*1} HPVワクチンと検診で子宮頸がんを100%予防できるわけではありません。 ^{*2} 接種時の年齢や、HPVワクチンの種類により、2回もしくは3回の接種が必要です。

詳しくは、**もっと知りたい** 子宮頸がん^{けい}予防 で、ご確認ください。

子宮頸がん予防 🔍

